



～一人ひとりが思いやり 心ふれあうぬくもりのまち～
しゃ きょう

社協だより

令和4年
(2022年)

12月号

Vol.364

“自分らしく安心して暮らしていくために”

あなたの権利を守る「成年後見制度」

認知症や知的障がい、精神障がいにより、判断能力が不十分になることで、自分にとって不利益な契約を結んでしまう場合があります。生活面や法律面から本人の権利と財産を守り、支援する仕組みが「成年後見制度」です。

将来

身寄りのない一人暮らし。
将来、財産管理のことが心配・・・

契約

認知症があって、介護サービス利用の手続きができない。

財産

物忘れがあって、お金の管理や通帳・印鑑を失くしてしまうなど不安。

どういうときに利用を
考える制度なの？

知的障がいのある子の親亡き後の財産管理や子どもの生活が心配。

一人暮らしの親が、悪質な訪問販売などで不要な契約をしないか不安。

このようなことで困っていたら、ぜひご相談ください

成年後見制度の正しい理解が広まるような広報活動とともに、制度を利用する方への情報提供や相談対応、適切な機関への橋渡しを行っています。

高砂市地域包括支援センター ☎079-443-3723



随時更新しています

主な内容

P2…令和4年度 権利擁護講演会
P3…歳末たすけあい運動にご協力
P4…教育支援資金のご案内



フェイスブック
社協FacebookQRコード

Facebookもぜひご覧ください！

1

R4(2022).12.1発行 第364号
☎市外局番の記載のないものは(079)です

この機関誌は共同募金配分金により発行しています

令和4年度 権利擁護講演会

『知って安心!老後のそなえ』 ～終活と成年後見制度～

(市民 民生委員 福祉関係者向け)

開催日
令和5年
1月20日
【金曜日】

今をよりよく生き、今後「自分の人生をどのように送るか」「そのために何をすればよいか」「どこに相談すればよいのか聞きたい」という方、いらっしゃるのではないのでしょうか。

人生100年時代の終盤まで自分らしく最期を迎える準備として、終活が注目されています。そして、成年後見制度の利用は、その選択肢の一つと言えます。

今年度の講演会では、司法書士の先生より『終活』『成年後見制度』について、具体的な事例を交えながら、わかりやすくお話しいただきます。

関心がある方は、ぜひご参加ください。

講師 法務・会計 梅谷事務所 梅谷正太 氏

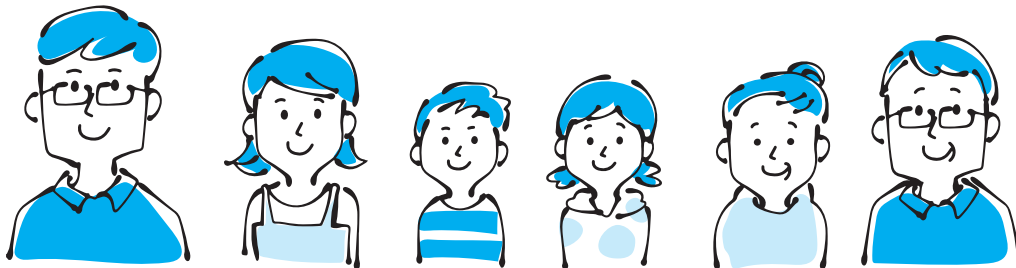
参加費：無料

開催時間 13：30～15：00

開催場所 高砂市ユーアイ福祉交流センター1階 交流スペース1～3

定員 40名程度

- ◆ 事前に下記までお申込みください。
- ◆ 申込期限は令和5年1月16日(月) ただし定員になり次第締め切ります。
- ◆ 新型コロナウイルス感染拡大の状況により中止になる場合があります。中止の場合はお申込みされた方へご連絡いたします。



〈申込み・問合せ先〉

高砂市地域包括支援センター(高齢者の介護と福祉の相談窓口) ☎079-443-3723

歳末たすけあい運動にご協力を

～つながり ささえあう みんなの地域づくり～

今年も、12月1日から全国一斉に「歳末たすけあい運動」が始まります。
この運動は、新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう、さまざまな福祉活動を展開するものです。
本年度も、市民のみなさまのあたたかいご支援ご協力をよろしくお願いいたします。



*** 歳末たすけあい運動について ***

一世帯あたり200円を目安額としてご協力をお願いします。

なお、歳末たすけあい運動は、「つながり ささえあう みんなの地域づくり」をスローガンに行う募金活動です。決して強制するものではありません。

歳末たすけあい募金の配分金はこのように活用されます

昨年の募金実績額は**4,903,458円**でした。今年度は**4,900,000円**を目標額とし、お寄せいただいた募金は、下記の事業に活用させていただきます。

母子生活支援施設入所児童等 見舞品配布事業

(280,000円)

母子生活支援施設入所中の世帯及び児童等に見舞品を配布します



児童養護施設入所者 見舞品配布事業

(175,000円)

児童養護施設入所中の児童等に見舞品を配布します

歳末見舞金配布事業

(750,000円)

高齢者施設入所中の無年金者に歳末見舞金を配布します



地域福祉活動推進事業

(491,000円)

各種団体に地域福祉活動事業の助成を行います

子ども食堂歳末交流事業助成

(200,000円)

年末年始に交流事業を行う市内の子ども食堂に助成を行います



生活困窮者支援事業

(200,000円)

生活困窮者に食料品等の支援を行います

地域福祉交流事業

(750,000円)

年末年始に地域福祉交流事業を行う団体に対し、公募方式により事業助成を行います

高齢者ゆうあい訪問事業 ボランティア活動事業 など

(2,054,000円)

令和4年度の上記事業費及び事務経費として活用します

実施主体

兵庫県共同募金会 高砂市共同募金委員会

高砂市高砂町松波町440-35 高砂市ユアアイ福祉交流センター内 TEL079-443-3720

推進団体

高砂市、高砂市連合自治会、高砂市連合婦人会、高砂市老人クラブ連合会、高砂市民生委員児童委員協議会、高砂市社会福祉協議会

教育支援資金のご案内

この貸付は、**低所得者世帯（市民税非課税程度の世帯）**を対象として、進学に必要な経費に対する貸付を行い、**将来、学校を卒業してから返済していただく制度**です。

★ 制度の概要

貸付の種類	① 就学支度費	② 教育支援費
貸付対象経費の内容	入学時または入学前に必要となる経費に対して貸付を行います。 ●入学費、教材費、制服代、授業料(入学前に必要な場合)、通学費(当初6ヵ月分)等	在学期間を通じて必要となる経費に対して貸付を行います。 ●授業料、教材費(在学中必須のもの)、修学旅行積立金等
貸付対象	下記の3つの要件にすべて当てはまる世帯 ①同一地域に6ヵ月以上居住している世帯 ②低所得者世帯(市民税非課税程度または生活保護基準の1.8倍程度) ③現在学生(中学、高校、高等専門学校等)である方、またはその卒業から2年以内の方が、上級の学校(高等学校、高等専門学校、短期大学、大学及び専修学校)に入学する場合	下記の3つの要件にすべて当てはまる世帯 ①同左 ②同左 ③現在学生(中学、高校、高等専門学校等)である方、またはその卒業から2年以内の方が、上級の学校(高等学校、高等専門学校、短期大学、大学及び専修学校)に進学する場合、又は、すでに就学している場合
貸付限度額	一律 500,000円以内	高等学校 月35,000円以内 短大・専門学校 月60,000円以内 大 学 月65,000円以内
連帯借受人	1名(申込者世帯の生計中心者) ※借受人とともに債務を負担し同じ義務を負います。	1名(申込者世帯の生計中心者) ※借受人とともに債務を負担し同じ義務を負います。
連帯保証人	原則1名(65歳未満で兵庫県在住の方)	原則1名(65歳未満で兵庫県在住の方)

★お申込みにあたっての注意事項

他の奨学金制度問い合わせ先

日本学生支援機構(大学等奨学金)

※在学する学校の奨学金窓口

日本政策金融公庫(国の教育ローン)

TEL 0570-00-8656

兵庫県私学振興協会

(私立高等学校入学資金貸付)

TEL 078-360-6790

兵庫県高等学校教育振興会

(高等学校等奨学金)

※在学する学校の奨学金窓口

高砂市教育部学校教育室学校教育課

(市の奨学金等)

TEL 079-443-9054

高砂市子育て支援室児童福祉担当

(母子寡婦福祉資金貸付)

TEL 079-443-9024

◇左記に記載の奨学金制度が優先になります。納入期日までに費用が工面できない場合や(入学時にかかる経費および初年度前期分学費など)、左記の貸与を受けてもなお費用が不足する場合、他の制度が利用できない場合に教育支援資金の申請が可能になります。

◇申込・貸付・返済において担当の民生委員が関わり援助指導を行います。

◇申込みから貸付金送金を終えるまで1ヵ月半程度を要します。余裕を持つての相談をお願いします。

◇この制度は兵庫県社会福祉協議会にて貸付審査を行いますので、審査上貸付できない場合があります。

申込み・相談窓口

〒676-0023 高砂市高砂町松波町440-35

高砂市ユースアイ福祉交流センター内

社会福祉法人 高砂市社会福祉協議会

☎444-3020(地域福祉課)

生きがい対応型デイサービスセンター

市内在住のおおむね60歳以上で、介護保険サービスを利用していない人を対象に、介護予防を目的とした仲間づくりや交流、健康増進等の行事を下記のとおり行っています。
(※ 参加の際には、利用登録と『地域ささえあい講座』の受講が必要です)



わくわくフェスタ

紙粘土教室



- 日 時：12月16日(金)
 - 午前の部:10時～ ● 午後の部:14時～
- 場 所：ユーアイ福祉交流センター
2階交流スペース8・9
- 定 員：各20名
- 参加費：300円(材料費込)
- 申込締切：12月2日(金)
※詳しくはお問い合わせください。

囲碁・将棋

- 9:00～ ● 13:00～
- 13日(火) | 7日(水)・12日(月)・15日(木)

12月定例行事

- 午前(10:00～)
 - 6日(火) いきいき体操
 - 7日(水) 絵手紙
 - 8日(木) スーパードライブ[Ⓞ]
(9:30～)
 - 14日(水) 折り紙[Ⓞ]
 - 15日(木) 折り紙[Ⓞ]
 - 19日(月) うたA (10:00～)
うたB (12:00～)
 - 23日(金) 朗読の会
 - 27日(火) ゆうゆう体操
- 午後(13:30～)
 - 28日(水) スーパードライブ[Ⓞ]

わきあいあいサロン

- 介護予防体操やレクリエーションを通して、参加者同士の交流を図る気軽な集まりです。
- 高砂市内在住の60才以上の方なら、どなたでも参加できます。

中筋公民館 2階 集会室

12月5日(月) 13:30～15:00

米田公民館 1階 集会室

12月20日(火) 13:30～15:00

中央公民館 3階 講堂

12月21日(水) 13:30～15:00

- 申込み・問合せは、下記の電話番号までお気軽にどうぞ！

申込み・問合せ先 **生きがい対応型デイサービスセンター**

※各行事に参加をご希望の方は、必ずお問い合わせください。

☎444-3030

高砂市ファミリーサポートセンターです!

ファミリーサポートセンターでは、「子育ての援助を受けたい人」と「援助を行いたい人」が「依頼・提供・両方会員」となり、お互いに助け合いながら地域の中で子育ての相互援助活動を行っています。
みなさまもファミリーサポートセンターの会員になりませんか？

第2回 提供・両方会員情報交換会

安心して楽しく活動していただくために、サポートする会員同士の交流を深める機会として情報交換会を開催します。ぜひご参加ください。

- 〈日時〉12月5日(月)10:00～11:30
- 〈場所〉ユーアイ福祉交流センター1階 交流スペース1・2
- 〈対象〉提供会員・両方会員
- 〈内容〉情報交換会
「親と子に寄り添うサポートとは？」
アドバイザー：ウィズ・ママ
代表 北野ひとみ 氏
わいわい・ガヤガヤ楽しくお話ししましょう。
- 〈託児〉5名(対象:1歳6ヵ月以上の子ども 要予約)
- 〈定員〉15名 〈締切〉12月1日(木)

新型コロナウイルス感染症対策のため、開催内容の変更や開催を中止する場合があります。
詳しくは、お問い合わせください。

申込み 高砂市ファミリーサポートセンター
問合せ TEL 442-0555 FAX 443-0505

あなたも会員になりませんか？

〈主な依頼内容〉

- ・ 幼稚園、保育園、こども園、学童保育、習い事先への送迎や開始前・終了後の預かり
- ・ 産前産後の上の子どもの預かりや送迎 など

～入会から活動までの流れ～

- ①ファミリーサポートセンターに会員登録します。
・ 依頼会員は入会説明会に参加して下さい。
・ 提供・両方会員は養成講座を受講して下さい。
- ②依頼会員は頼みたい日時が決まったら、センターに依頼の電話をします。
- ③センターは活動可能な人(提供・両方会員として登録している人)を紹介します。
- ④活動日までに当事者同士で事前打ち合わせをします。(2回目以降なら電話でOKです。)
- ⑤活動終了後、利用料金の受け渡しをします。

※両方会員とは依頼会員と提供会員を兼ねる方です。

小地域福祉活動 写真展

～各地域では、「ふれあいいきいきサロン」や見守りが必要な方への「ゆうあい訪問活動」等が福祉委員や民生委員・児童委員の創意工夫により、活発に行われています。今回は、8月～9月に開催された活動の一部をご紹介します～



◆高砂町
第4福祉部会(8月23日)
地藏盆を開催、ご住職の話を聞いた後、食事をいただきながら談笑



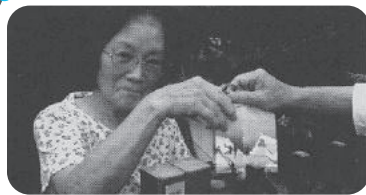
◆高砂町
第9福祉部会(9月13日)
粘土細工に挑戦、指先を動かしてミニチュアの作品を作成後、お弁当をお持ち帰りいただく



◆伊保町
梅井福祉部会(9月7日)
ボランティア団体チェリーによるマジックショーを鑑賞、赤飯、お菓子等も配り、楽しい1日を過ごす



◆阿弥陀町
中西福祉部会(9月26日)
敬老を祝う食事会を開催、食事やコーヒー、ケーキをいただきながら楽しい時間を過ごす



◆北浜町
牛谷福祉部会(9月18日)
手土産持参で高齢者宅に訪問し、困りごとが無いかな等の見守り活動を行う



◆北浜町
北脇福祉部会(8月20日)
北脇夏祭りを開催し、親子、親、祖父母と三代で屋台を楽しみ、世代間の交流を行う

新型コロナウイルス感染防止対策をして実施いただいています。紙面の都合上、一部の活動のみ掲載しています。

赤い羽根共同募金へのご協力 ありがとうございました！

本年も赤い羽根共同募金運動を全国一斉に展開いたしました。
高砂市においても、市民のみなさまのあたたかいご支援、ご協力をいただき
11月11日現在で7,315,940円の募金が集まりました。



募金種別	令和4年度	令和3年度
戸別募金	5,155,700	5,330,100
街頭募金	118,092	25,955
法人募金	1,048,063	1,134,000
学校募金	228,336	248,208
バッジ募金	515,000	513,000
職域募金	213,434	251,814
イベント募金	35,157	0
その他募金	2,158	60,990
合計	7,315,940	7,564,067



集まった募金は、市内の福祉活動に活用させていただきます

- 母子生活支援施設入所者への助成

娘にあたたかいパジャマを買うことができ、「あたたかい(^_^)」と娘もにこにこ笑顔で眠ることができました。

- 様々なボランティアの養成・研修事業助成

(講座参加者の声)
認知症の方などへの接し方を学ぶことができ、声を掛けることが身近にできるボランティアの第一歩と知ることができました。

- 子ども食堂運営助成事業
- 福祉教育推進のため小・中・高等学校への助成 など



善意銀行預託状況



～あたたかい善意をありがとうございました。高砂市の福祉活動に役立てます～

一金銭の部

地区名	氏名	金額(円)	備考
高砂	鎌谷 常和	5,000	
	玉野 俊行	2,000	
	短足おじさん	4,711	お客様の善意
	如音 素未主	1,955	
荒井	自由空間	2,035	お客様からの寄贈品の売上げ
曾根	生活協同組合コープこうべコープ高砂	5,000	
	匿名	100	拾得物
その他	ほっと・びゅあ	137,315	発達につまずきのある子どもたちのために
	未使用カード換金分	12,350	

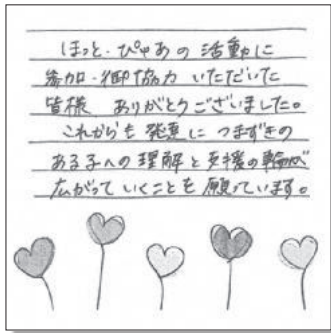
一物品の部

R4.10.1～10.31 ※敬称略

生活協同組合コープこうべ…兵庫米2kg入り24袋
 兵庫信用金庫…車いす1台
 匿名…マスク28箱・24袋
 匿名…布42枚
 匿名…米20kg
 匿名…婦人用肌着1枚、靴下1足、保冷バッグ1個
 匿名…シーツ1枚、寝巻1着、婦人用ズボン1着、婦人用肌着2枚
 匿名…紳士用肌着10枚、婦人用肌着17枚、ブラウス1枚、エプロン1枚、靴下39足
 匿名…紳士用ズボン1着、エプロン1枚、紙オムツ1袋、尿取りパッド1袋

※物品のご寄附は、原則として新品の既成の品物をお願いします。
 (古着などの回収はしておりません)

※善意銀行への寄附金は税額控除が適用されます。



▲ほっと・びゅあのみなさまから



一物品の部(外国コイン・古切手・使用済カード等)

サービス付き高齢者向け住宅ひなたぼっこ(株)、
 (有)南重車輛工業、ふあ～みん介護センター、
 J-POWERジェネレーションサービス(株)、
 (株)優和

名嘉 初枝、鷹巣 絹子、柴山 江里子、
 西原 ヒデコ、匿名

◀生活協同組合コープこうべ
 兵庫米2kg入り24袋



この手話知ってる?

「拍手(はくしゅ)」

両手をたたいて音を出す拍手。手話では音の代わりに視覚的に表現します。



※両手を開いて上に向け、手首を回転させてひらひらと動かす。

??目で見えてわかる言語??

最近よく耳にするようになりましたが、手話はろう者の「言語」です。聞こえない方の言語なので、「聞こえなくても目で見えてわかる言語」です。この拍手の手話は耳で聞く拍手の音と同じように、目で見えて感じることができます。今年、映画「コーダあいのうた」でろう者の俳優がアカデミー賞を受賞した際、会場がこの拍手の手話でいっぱいになり、とても感動的な光景だったそうです。

他にも例えば雨の音。日本語では「ぼつぼつ」「ザーザー」などと言いますが、手話では指先を雨粒に見立てて、両手の人差し指を交互に上から下へ動かす(ぼつぼつ)、両手を下に向けて一度におろす(ザーザー)等で表します。指の形、手の動き、速さで雨の様子を細かく表現できます。また、手話と同時に顔の表情を使って「雨が降ってうれしい」「雨が降って困った」「雨が降ってきて驚いた」と気持ちも同時に表す事ができるのは、視覚言語の特性で、とても便利です。

※新型コロナウイルス感染症対策のため、催しを延期または中止にする場合があります。
 ※参加の際はマスクの着用、体温測定にご協力ください。

～「もの忘れ」気になりませんか？～

あたまの健康チェック

もの忘れが気になる方、ご家族の認知症の相談もお受けします。ご夫婦、ご友人同士でもお気軽にお越しください。

日時：12月20日(火)
 ①10時②11時③13時④14時⑤15時
 (次回令和5年1月24日はウエルシア米田店にて実施)
 場所：高砂市ユーアイ福祉交流センター1階
 人数：各時間1名 費用：無料
 対象：高砂市内在住の方
 実施方法：対話形式で、簡単な質問に答えていただきます。(30分～1時間程度)
 申込方法：電話又は来所にて予約が必要です。

申込み・問合せ先

高砂市地域包括支援センター(認知症相談センター) ☎443-3723

がんと共に生きる

～本人・家族・地域で支える緩和ケア～

がんに伴う心と体のつらさを和らげる緩和ケアについて学び、高砂市の現状をとらえて誰もが安心して暮らせる地域づくりについて考える講座です。3回シリーズの最終回です。

内容：高砂市での在宅生活を支える緩和ケアの現状について
 講師：三木 健史 氏(三木医院院長)
 山里 護 氏(介護支援専門員)
 日時：令和5年1月31日(火) 14時～16時
 場所：高砂市立図書館
 定員：30名(定員になり次第締め切ります)
 主催：つなぐ手と手 共催：高砂市立図書館
 ※警報が10:00時点で発令されている場合は、講座は中止します。
 ※新型コロナウイルス感染症状況に応じて定員等の変更がある場合があります。
 ※参加者は、感染防止のため自宅での体温測定、マスクの着用をお願いいたします。

申込み・問合せ先

高砂市立図書館 ☎432-1355

地域支え合い活躍塾

ボランティア活動の第一歩を踏みだし、あなたの力を地域活動に活かしてみませんか？

申込締切：12月28日(水)

第1回 (全員参加)

日時：令和5年1月12日(木) 9:30～11:30
 場所：高砂市ユーアイ福祉交流センター1階 交流スペース1.2
 内容：地域で活かそう！～やってみようボランティア～
 講師：mottoひょうご 栗木 剛氏 定員：30名

第2回 (①～③の中で選択)

①花と緑のまちづくり緑化ボランティア
 日時：1月17日(火) 9:30～10:30
 会場：すみれ公園(高砂郵便局裏側)
 ②「もったいないからありがとう」フードドライブ受付ボランティア
 日時：1月18日(水)～1月20日(金)
 9:30～17:00のうち1時間半程度
 会場：高砂市役所分庁舎 1階 多目的スペース
 ③子どもが大好き！絵本の読み聞かせボランティア
 日時：2月8日(水) 14:30～15:30
 会場：高砂学童(高砂小学校)

申込み・問合せ先

ボランティア活動センター ☎442-4047



耳よりホットライン

認知症の人を ささえる家族の会「いるかの会」

～家族のための介護相談～

日時：12月5日(月) 14:30～15:30
 場所：ユーアイ福祉交流センター 1階 研修室
 内容：会員による介護相談

～お気軽にご参加ください～

日時：12月19日(月) 13:30～15:30
 場所：ユーアイ福祉交流センター 2階 交流スペース6
 内容：クリスマス交流会
 持ち物：500円相当のプレゼント(※プレゼント交換します)
 ※事前にお申し込みください。

若年性認知症と ともに歩む「子いるかの会」

若年性認知症とは、65歳未満で発症する認知症です

～みんなで楽しむサロンです～

日時：12月11日(日) 10:00～12:00
 内容：高砂市総合運動公園でぶらり散歩♪
 (10:00現地集合) ※現地集合が難しい方は高砂市ユーアイ福祉交流センター 2階 登録団体連絡室に9:30に集合して下さい。
 申込締切：12月8日(木)

申込み・問合せ先

高砂市社会福祉協議会 ☎444-3020

～家族の介護をされている方、一緒に悩みを分かち合い、共感し合える仲間と交流しませんか～

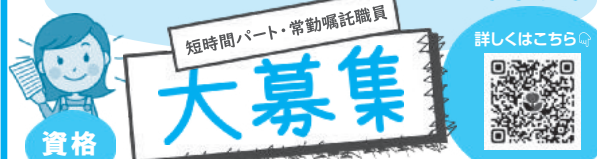
高砂市支え合う 介護者の会「すずらんの会」

日時：12月8日(木) 13:30～15:00
 内容：クリスマス会
 場所：高砂市文化保健センター 1階 トレーニング室
 ※事前に健康増進課までお申し込みください

申込み・問合せ先

高砂市健康増進課 ☎443-3936

地域包括支援センター職員募集



資格

介護支援専門員、
社会福祉士または保健師

お気軽にお電話ください。

問合せ先

高砂市社会福祉協議会 ☎443-3720